



## 市民記者が行く!!

# かめやま見てある記

### 梅干し



夏空がまぶしい季節になってきました。梅雨明けから土用の期間をめぐり梅干しの天日干しをする光景を見かけます。

子どものころ、握り飯片手に梅干しを添えておやつとして食べたことを思い出します。そこで今回は、梅干しの天日干しについて、農業歴50年、梅漬け歴30年、農業大好きと自負する関町の藤林節子さんにお話を伺ってみました。

「漬けた梅が固くても柔らかすぎてもだめです。そのためには天気を確認し、カラっとした晴天の日を選んで1日干すことが重要です。小雨や夕立が降るといけないので、その日は付きっきりで監視をしています」と熱意が伝わってくるお話を聞くこと



ができました。また、「赤しその鮮やかな色が付き、軟らかい梅干しができると嬉しいです。気温の高い日に干すと、水分が抜けすぎてしわしわの固い梅干しになってしまうことがあるので、干し過ぎにも気を付けています。さらに、塩加減は14～15%になるようにして、塩分が低すぎるとカビが発生する可能性が高くなるので注意が必要です」と、梅干しづくりのコツも聞くことができました。

「梅の収穫期には子や孫も手伝ってくれるので、一粒一粒手摘みで収穫しています。傷があるものは使いません。今年は350kgの収穫がありました。梅漬けの作業は3人ほど協力してもらってやっています。皆さん一生懸命やっただけなので漬け終わると安堵の気持ちでいっぱいです。梅は毎日食べていますが、飽きなくて美味しいです」と笑顔で話され、農業を楽しんでやっている様子が伝わってくるようでした。

「まだまだこれからも頑張ります」と力強い言葉も聞くことができ、おいしい梅干しのできあがりを楽しみにになりました。

市民記者 松村 正さん

## ハロキッズ

このコーナーでは、元気な亀山っ子の写真を募集しています。掲載を希望する人は、広報秘書グループ(☎84-5021)へご連絡ください。



もりもと 森元 千紗ちゃん 平成31年4月18日生まれ



ごとう りく 後藤 陸くん(左) 平成30年7月18日生まれ  
あお 碧くん(右) 平成28年10月1日生まれ

パパとママのところに生まれてきてくれてありがとう。

これからも兄弟なかよくネ♡

市の人口 7月1日時点 ●総人口 49,714人 (前月比+36) ●男 24,985人 (前月比+29) ●女 24,729人 (前月比+7) ●世帯数 21,550世帯 (前月比+61)

広報かめやま

第335号 令和元年8月1日 発行：亀山市 編集：総合政策部政策課広報秘書グループ 印刷：株式会社 一誠堂  
〒519-0195 三重県亀山市本丸町577番地 TEL 0595-82-1111(代) FAX 0595-82-9955 ホームページ <http://www.city.kameyama.mie.jp>  
広報かめやまは、古紙パルプ配合率80%、白色度80%の再生紙および植物油インキを使用しています。 リサイクル適性